

合同点検箇所以外の抽出箇所確認状況一覧(令和5年12月末現在)

二宮小学校

資料4

No.	箇所	状況	学校としての対策	対策の主体	対策済の場合の内容	進捗状況(対策中の場合)	対策済でない場合の予定	その他担当課の考え等	R5.12月末時点の進捗
A	町道1123のうち町道0103と交わる場所から二宮1554、二宮1507周辺の十字路までの坂と十字路部分	坂を下る際に横道の状況を確認しにくい。登下校中の児童と接触事故の危険性がある。また十字路の白線が消えかかっているため引き直しを希望します。	児童に注意喚起	防災安全課			・交通啓発の看板設置を検討する。		「学童注意」の看板を設置済み
				都市整備課			合同点検等で現場を確認したうえで、実施の必要性を検討したい。	合同点検等で現場を確認したうえで、実施の必要性を検討したい。	白線の引き直しは令和6年度以降検討していく。
B	二宮1404～1405の脇道	坂道からの合流で車両がスピードを出しやすい状況となっているため停止線の設置を希望します。	児童に注意喚起	警察					確認中
C	二宮1351-1 小島ビルから二宮1313-11 ステップ二宮スクールの歩道	朝は特に通勤通学の自転車の歩道乗り入れ、逆走車もあり、接触の危険	児童に注意喚起 登校班で一列に歩くよう指導	学校				児童に安全確認しながら通行するよう指導をお願いしたい。	
D	元町郵便局前信号、二宮1276付近の道路	二宮高校側から自転車と県道から入ってくる歩行者や、大磯・石神台からくる車両の抜け道になっているため往来が多く、朝夕は特に衝突の危険があり看板希望	児童に注意喚起	防災安全課			現場を確認し設置可能な場所があれば看板設置を検討する。	横断用の信号も設置されており、看板についても効果的な看板設置位置がなく対応については困難	対応できない
				都市整備課				児童に安全確認しながら通行するよう指導をお願いしたい。	
E	二宮1312 大応寺橋前の横断歩道(付近の一方通行道路と元華屋と兵衛からの道の交差点(大応寺前))	登校・下校ともに見通しの悪いカーブに沿った通学路を通行するため衝突事故の危険(朝はボランティアの方が旗振りをして頂いているが)横断歩道で止まらない車があり。過年度にグリーンベルトを敷いてもらったが、保育園前という事もあるので「通学路」の注意表示や「横断報道あり(ダイヤモンド)」の線、ポールや反射板の設置を希望します。	児童に注意喚起 旗振りボランティア時に注意して見守る。	警察					見通しが良いため、ダイヤモンドを設置することは難しい。
				都市整備課				ポールの設置は前回の合同点検で道幅が狭く設置が困難である。児童に安全確認しながら通行するよう指導をお願いしたい。	対応できない
F	花月橋から二宮1111-5の間	葛川横の金網フェンスから草が茂って出てきて、児童が草をよけて歩く為、道の端を歩かず車が横を通った際に、2回接触しそうになったことがある。	注意喚起	都市整備課				河川区域のため平塚土木へ要望する必要がある。(都市整備課)	平塚土木へ必要に応じて要望をしていく。
G	堂面1334-19一帯の坂	山のり面にかかる樹木が生い茂り見通しが悪く、電線にも草が絡まり危険。以前から落石などもあり地盤の緩みなど心配!!! R4年11月頃から落石、一部崖崩れがあり、地主である大応寺、消防、町役場担当に連絡をし崖崩れの一部あった箇所に関しては擁壁を立ててもらい一部改善されたが、一帯は同様に危険があるため、定期的な木の剪定などでき得るところから対応をお願いしたい。	通学路の変更 注意喚起	土地所有者				私道のため町道管理者から地権者への依頼は困難である。	対応できない
H	富士見が丘1丁目交差点から西公園へ向かう道(富士見が丘1-2-2付近)	ラディアン裏山の竹林の竹がのび、強風時に通学路に倒れる事案が毎年のように発生する。	児童に注意喚起 竹が倒れているのを発見した際は関係課に連絡	防災安全課			・定期的に現場の確認を行う。		
				都市整備課		竹林の伐採を定期的に行い、倒れる危険のある竹を除去している。		竹林の伐採を定期的に行っている。	

合同点検箇所以外の抽出箇所確認状況一覧(令和5年12月末現在)

二宮小学校

資料4

No.	箇所	状況	学校としての対策	対策の主体	対策済の場合の内容	進捗状況(対策中の場合)	対策済でない場合の予定	その他担当課の考え等	R5.12月末時点の進捗
I	富士見が丘1丁目交差点から西公園へ向かう道(富士見が丘1-2-2付近)	春(4~6月頃)数百匹の毛虫が大量発生し、ラディアン裏山からブロック塀をつたって降りてくる。	児童に注意喚起	都市整備課		定期的な剪定を実施している。		毒虫ではないため、殺虫剤等の対応は行わない。	対応できない
J	二宮町二宮1561-7付近	道幅の狭い道路沿いの個人宅のブロック塀にヒビが入っていて危険。	児童に注意喚起	都市整備課			合同点検等で現場を確認したうえで、適正管理通知など対応を検討する。		適宜に通知を検討していく。
K	富士見ヶ丘3丁目防災コミュニティセンター前の横断歩道及び、新幹線高架下のポール(富士見が丘3-1-2付近)	歩道と車道区分として設置してあるが、破損劣化がみられ、けがする恐れあり。横断歩道…1本 高架下…3本	児童に注意喚起(むやみにさわらないように指導)	都市整備課			ポールの付け替えを含め対策を講じる。		ポールについては、令和5年度に交換済み。
L	新幹線沿いの排水路周辺(富士見が丘3-1-2付近)	川をまたぐ道路の両端にガードレールが設置されているが、川に沿っているフェンスや、私有地側との境目。私有地側1か所のみ三角コーンが置いてあるが、隙間が広く、侵入可能。また高さがあり、転落の危険。ガードレールの先の川沿いにはフェンスが全くない状態。 新幹線線路沿いの側溝に蓋がない。現況は、道路と側溝の境目に雑草が生えているため目安になりつつも、雑草があるために、側溝との境目が見づらい。登校中は、側溝沿いを歩き、道幅が狭い為、車をよける際足を踏み外す恐れがある。		都市整備課			合同点検等で現場を確認したうえで、実施の必要性を検討したい。	公道に対する対策は検討可能であるが、私有地については対策が困難と思われる。	私有地であるため対応することは困難
M	第一公園先(富士見が丘3丁目と2丁目の境)の新幹線高架下(富士見が丘3-13付近)	高架下の道幅が狭く、車道と歩道の区別ない為、車と人との同時通行は危険。雨天時は滑りやすく、高架下においては、傘と車が接触しそうになる。	児童に注意喚起(登校班で一列になって歩くように指導)	防災安全課			・注意喚起の看板設置を検討する。		効果的な看板設置位置が無く、設置は困難
				都市整備課				児童に安全確認しながら通行するよう指導をお願いしたい。(都市整備課)	
N	法務局向かいの家(二宮1245付近)	ブロック塀が一部壊れていたり、斜めになっていたり危険。	児童に注意喚起	都市整備課			昨年度適正管理の通知をしているが、再度、通知を行うなど対応を検討する。		通知については発送済みであるが、再度の発送について検討する。
O	たけすえ小児科の北側道路~たまご薬局駐車場西側の十字路(二宮町904~928付近)	元町南(谷戸地区)と元町北(妙見地区以外)の通学路。令和2年度に接触事故あり。飛び出し注意の看板は設置されたが、依然としてスピードを出す車は多い。十字路のミラーの位置的に、西から東へ向かう車が、学校方向から北へ向かう子供の姿を確認しづらい。朝の登校時は、車側も注意して走行しているが、下校時は子供の存在に気づきにくく、スピードを出す車が散見される。	児童に注意喚起	防災安全課	・R3年度からR5年度にかけて看板及びカーブミラー設置済み				対応済み
				都市整備課			路面標示を今年度実施予定		路面標示を令和5年度に設置する。
P	駅北商店街途中のJA曲がり角(二宮880-3)	狭いが交通量が多い。車(朝の登校時間は一方通行)、歩行者、自転車が行き来する。高校生の自転車が広がって走行するケースも時折見受けられる。	児童に注意喚起 高校生の自転車が危険な状況が改善しない場合は二宮高校とも情報共有する	防災安全課			・注意喚起の看板設置を検討する。		設置可能な場所があれば看板設置を検討する。

合同点検箇所以外の抽出箇所確認状況一覧(令和5年12月末現在)

二宮小学校

資料4

No.	箇所	状況	学校としての対策	対策の主体	対策済の場合の内容	進捗状況(対策中の場合)	対策済でない場合の予定	その他担当課の考え等	R5.12月末時点の進捗
Q	駅北商店街途中の三叉路の横断歩道(二宮815)	元町南(南新道)の一部児童が利用。交通量が多いので、横断時に注意が必要。	児童に注意喚起	防災安全課			・注意喚起の看板設置を検討する。		設置可能な場所があれば看板設置を検討する。
R	原田地区、赤いポスト付近(原田715)	道路に面しているブロック塀が壊れかけており、心配する保護者の声も一部ある。(個人宅のため、ブロック塀撤去の対応は困難、との昨年度結果。)	児童に注意喚起	都市整備課			過去に所有者がブロック塀撤去の意思があることを確認しましたが、諸事情により工事は未実施である。	ブロック塀撤去の対応は困難であるため、通学路の安全管理を手法を検討したい。	所有者の諸事情により工事は未実施である。
S	・山西こどもの広場(山西35-54付近)	登校班3班(児童約30名)が道路脇に集合していて危険なため、近くのこどもの広場へ集合場所を変更。(4/25に変更)	関係各課に連絡し対応済み	学校				対応済み(集合場所を変更)	
T	小学校前の歩道(二宮872付近)	歩道に児童が広がって歩いている。一般の方がすれ違えずに車道へ出ていて危険。黄色の線の内側を歩くように指導する必要がある。	児童に注意喚起	学校				児童に継続して指導する	
U	横浜銀行横の道路(二宮147-1付近)	歩道に児童が広がって歩いている。一般の方がすれ違えずに車道へ出ていて危険。黄色の線の内側を歩くように指導する必要がある。	児童に注意喚起(登校班で一列になって歩くように指導)	都市整備課					現状では対応することは難しい。
V	横浜銀行前の歩道橋	老朽化による補修が養生テープでされているようだが、はがれそうで危険。(これ以上の補修は難しいのだろうか?)	特になし	都市整備課				道路管理者である国土交通省小田原出張所に確認を行う必要がある。(都市整備課)	国土交通省小田原出張所に確認中
W	塩海橋付近一国へ出る細い道	一国歩道を児童が通学路として通るが細い道の『止まれ』が消えかかって見づらい。自転車、バイク勢よく出てくることもあるため危険。	児童に注意喚起	警察				路面標示は交通管理者である大磯警察署に要望する必要がある。	順次対応をしていく。

合同点検箇所以外の抽出箇所確認状況一覧(令和5年12月末現在)

一色小学校

資料4

No.	箇所	状況	学校としての対策	対策の主体	対策済の場合の内容	進捗状況(対策中の場合)	対策済でない場合の予定	その他担当課の考え等	R5.12月末時点の進捗
A	児童通用門(西門)付近	百合が丘1丁目方面から来る児童は、通用門に入るために道路を横断しなければならぬが、横断歩道がない。また、学校脇に駐車している車があると、児童は車道の真ん中を通行することになり危険。グリーンベルトがまだ設置されていない。	通用門を出る際は、必ず止まって左右を確認するように指導する。	都市整備課		冬休み期間にグリーンベルトを施行予定			令和5年度グリーンベルト設置予定
B	一色小学校東横断歩道	校庭東門方面の坂の上からスピードに乗って下ってくる車が、緑が丘方面から一色小に上がってくる児童を発見しにくく、お互いヒヤリとすることが多い。旗振りの方が立つ日もあるが、危険を感じる。止まれの標示が大変見やすくなった。横断歩道の手前の標示の◇型の標示は対応されないこととなった。	引き続き注意喚起を続けグリーンベルトの設置を期待したい。	都市整備課		冬休み期間にグリーンベルトを施行予定			令和5年度グリーンベルト設置予定
C	県営テラス前	痴漢に注意などの看板の設置をしていたが、下校時など、薄暗く、人気がなく心配。道路も狭く危険。現在工事中。	なるべく複数で下校するよう指導。	防災安全課				・状況を注視し、必要であれば追加の看板設置を検討	工事中であるため、状況を注視していく。看板については、設置済み
D	JA交差点、しまむら交差点付近	登校時に、高校生の自転車と児童の列が重なり、ぶつかりそうになることがある。JA交差点付近から、自転車は降りて通行してほしい。	引き続きPTA合同地区集会で情報共有し、地区長から二宮高校へ要望する。	二宮高校				学校で対応をお願いします。	
E	二宮高校前バス停	バス待ちの高校生が歩道にあふれ、下校中の児童が通れず、車道を歩かされていることがあった。	児童には歩道を歩くように指導。	二宮高校				学校で対応をお願いします。	
F	JAの右側から動物病院に向かう道	冬になると、下校時に道が暗い。街灯の設置を要望したい。	児童からの聞き取り。なるべく複数で帰るよう指導。	防災安全課				現場を確認し、地区などの意見も聞きつつ、必要であれば防犯灯の設置を検討する。	担当課の考え等同様
G	学校脇の階段(117段)	苔や枯れ葉が多く、滑りやすく危険。また、木が生い茂り、階段の上から下までを見通すことができず、防犯上の心配もある。		防災安全課	防犯灯設置済み(設置時期は不明)				
				土地所有者					
H	大杉屋酒店近くの信号	停止線が手前にあり、停止線よりも前にでる車があり危険。	運転者のモラルに拠るところということなので、引き続きPTA合同地区集会で情報共有。	警察					見通しの悪い交差点等は、停止線で止まり二段階停止することが妥当である。運転手のモラル問題となるため、対応できない。
				都市整備課				引き続き、児童に安全確認しながら通行するよう指導をお願いしたい。(都市整備課)	
I	峠公園付近	駅方面から来る車が、大杉屋酒店近くの信号の渋滞を避けるために峠公園を過ぎ左折し、1本目を右折し抜け道として使う車が多く、狭い道なので危険。峠公園近くの横断歩道で信号がなく、スピードを出している車が多く、停まってくれないことが多い。	PTA合同地区集会で情報共有。	防災安全課				・過去に現場確認を行い、看板設置を検討したが効果的な設置場所がなかったため断念した経過あり。	効果的な看板設置位置が無く、設置は困難
J	一色小学校西登校門付近	人家ではあるが、石垣にヒビが見られ不安である。	有事の際の身を守る行動を丁寧に教えていく。	都市整備課				私有物であるため、町では対応できないため、専門家への調査依頼など通知を行う。	私有地であるため対応することは難しい。

合同点検箇所以外の抽出箇所確認状況一覧(令和5年12月末現在)

山西小学校

資料4

No.	箇所	状況	学校としての対策	対策の主体	対策済の場合の内容	進捗状況(対策中の場合)	対策済でない場合の予定	その他担当課の考え等	R5.12月末時点の進捗
A	密蔵院の北の横断歩道付近	交通量が多く、下り坂もあるため車がスピードを出す。	歩道から出ないように指導する。が、横断歩道のラインや歩道のフェンスの状態等について継続的に点検していく。	防災安全課			現場確認を実施し、看板設置が可能なか検討する。		看板については、以前より設置済み
B	軒吉橋西側交差点	下校時には、歩道内に直進する児童と交差点を渡る児童がいるので、車道へ児童がふれ出る危険がある。	地域の見守りの方に見ていただいている。車道に出ないように指導する。	防災安全課				・ハード面の対策は難しいため、学校の指導継続をお願いしたい。	
				都市整備課				引き続き、児童に安全確認しながら通行するよう指導をお願いしたい。	
				学校				児童に継続して指導を行う。	
C	西海亭付近交差点	車の量が多く、スピードを出して通る車もあり、危険。直進してくる車の見通しが悪く、危険。	児童に注意を促す。自動車が一時停止を促す	防災安全課	・カーブミラー設置済み(設置時期は不明)			・ハード面での対策を行うことは難しいため、学校側から児童への指導継続をお願いしたい。 ・必要があれば「スピード落とせ」といった内容の看板設置は可能	設置可能な場所があれば看板設置を検討する。
D	ココカラファイン駐車場前交差点	車がスピードを出しやすく、危険。歩道が狭く、ガードレールや横断歩道もない。	既に、グリーンベルトを設置していただいている。児童に注意を促す。	学校				児童に継続して指導を行う。	
E	松浦地下道	交通の面では一定の改善がみられる。しかし、地下道入口付近は歩道と車道を隔てるものがポールのみであり、狭く、児童も登下校の際にはみ出す恐れがある。(下校指導の際には、実際にはみ出していた。)付近の金属フェンスが傾いている。狭く、暗く、人目につかないので防犯の面で危惧される。	児童に注意喚起する	防災安全課	令和4年11月に看板設置(修繕)済み				
				都市整備課				金属フェンスについては、合同点検等で現場を確認したうえで、実施の必要性を検討したい。	令和6年度に改修予定
F	釜野橋ファミリーマート裏の細い道	大雨のときに土砂崩れの恐れがある。令和元年に土砂崩れがあったと口伝で伝わっている。	児童に注意喚起する					通学路ではない	

合同点検箇所以外の抽出箇所確認状況一覧(令和5年12月末現在)

二宮中学校

資料4

No.	箇所	状況	学校としての対策	対策の主体	対策済の場合の内容	進捗状況(対策中の場合)	対策済でない場合の予定	その他担当課の考え等	R5.12月末時点の進捗
A	二宮町富士見が丘1～2丁目	木の電柱がボロボロで危ない	安全指導					※現地確認したところ、早急に倒壊する恐れが無いため、今後様子を見る。	担当課の考え等同様
B	富士見が丘交差点	季節によって竹が折れてしまっており、危ない。	安全指導	防災安全課			・定期点検を継続して行っていく。		
				都市整備課	竹林の伐採を定期的に行い、倒れる危険のある竹を除去している。				竹林の伐採を定期的に行っている。
C	下町 二中前の通りから郵便局へ向かう坂道	外灯がなくて暗い	安全指導	防災安全課	防犯灯設置済み(設置時期は不明)			防犯灯がすでに複数台設置済みであり、これ以上設置するのは難しい。	担当課の考え等同様
D	二宮町二宮490-1 グループホーム花の家近く線路沿い	ブロック塀が古く、ヒビが入っている。	安全指導	都市整備課					JRIに確認中
E	二宮町二宮1267 花月橋付近～1334番地付近	大雨だと氾濫する。 外灯が少なく、危険である。	安全指導	防災安全課				現場を確認し、地区などの意見も聞きつつ、必要であれば防犯灯の設置を検討する。	担当課の考え等同様
F	さくらさく診療所の横	土砂崩れの恐れあり	安全指導	土地所有者					現在のところ、私有地であるため対応することは難しい。
G	二宮町二宮1374番地～東方面	外灯が少なくて暗い	安全指導	防災安全課	・防犯灯設置済み(設置時期は不明)			地区の意見も聞きつつ、必要であれば防犯灯の増設も検討する。	担当課の考え等同様

合同点検箇所以外の抽出箇所確認状況一覧(令和5年12月末現在)

二宮西中学校

資料4

No.	箇所	状況	学校としての対策	対策の主体	対策済の場合の内容	進捗状況(対策中の場合)	対策済でない場合の予定	その他担当課の考え等	8月25日の点検結果
A	町民運動場交差点西	町民運動場信号先の横断歩道。横断歩道が薄れていて運転者に認識されにくい。付近の歩道の舗装がでこぼこで危ない。	周囲の状況に気を付けて通行するように指導	警察					順次対応をしていく。
				都市整備課				歩道舗装については、合同点検等で現地を確認したうえで実施の必要性を検討する。 横断歩道については、交通管理者である大磯警察署に相談する必要がある。	歩道の舗装については、引き続き検討をしていく。
B	二宮西中の南側	二宮西中手前の横断歩道がぼんやりしている	周囲の状況に気を付けて通行するように指導	警察					順次対応をしていく。
C	町民運動場付近切通	山の崖から落石や朽木の落下がありそう 法面が地震のときに崩れそうで心配	周囲の状況に気を付けて通行するように指導	防災安全課				・定期的な点検を今後も継続していく。	
				都市整備課		令和5年度に補修設計を実施			点検した結果によって補修方法を検討していく。
D	峠公園からの町道	峠公園あたりの横断歩道を渡るときに車が見えづらく危ない ガードレールがなく車が猛スピードで走ってくる	学期ごとの交通指導で「グリーンベルトをはみ出ないように」と指導を重ねている	防災安全課	啓発看板を複数個所に設置済み(設置時期は不明)				対応済み
E	釜野橋交差点	釜野橋付近は水はげが悪く雨が降ると水たまりになる 浸水被害が心配	周囲の状況に気を付けて通行するように指導	都市整備課	8月に集水柵を増設済み	定期的に清掃を実施			定期的に清掃を実施している。
F	二宮西中学校東側	南側にはグリーンベルトが設置されているが北側にはない。自家用車で送迎された生徒等が通行するためグリーンベルトの設置を希望する	周囲の状況に気を付けて通行するように指導	都市整備課				令和6年度のグリーンベルト設置を検討する。	令和6年度のグリーンベルトを設置予定
G	農道(保護者からの要望)	通学路として利用したいという声もあるが、木が倒れた状態だったり、抜け道となっていて車もスピードを出して通っている。さまざまな整備が必要。	利用禁止と指導している	学校				利用禁止と指導している	